

M&M のモンタナ留学日記

～ 初めてのサンクス・ギビング ～



こんにちは！

今回は私たちがとっている授業の様子と、11月にあったイベントについて紹介します！

私たちが初めてアメリカの授業を受けてから、2か月がたちました。今では教授の英語や授業の進捗についていけるようになり、だいぶ慣れてきたように思います。アメリカの大学は日本のものと違う点がいくつかあります。日本では入学試験の段階から自分の専攻する学科を選択しますが、ア

メリカの学生は個人それぞれで、大学1年生の段階でも Major が決まっていない人がたくさんいます。そして、1度決めても、他の Major に転向することも容易にできます。

アメリカの学生は Major と Minor によって必修の授業があり、それ以外は自由に好きな授業をとることができます。例えば、心理学の専攻の学生が単位取得の為(もちろん専攻の単位には含まれません)や自分の興味によって音楽や美術の授業を取ることもあります。私たちは2人とも英文科ですが、English の他に、私はコミュニケーション

の授業、ヨガ、フランス語を取っていて、多森さんは、Theater の授業、水泳、Global Cinema、そしてスペイン語の授業を取っています(写真は Theater の授業の様子)。アメリカの大学では、学生は通常1学期にだいたい4~7つの授業を履修し、1週間にそれぞれの授業が数回あります。そして少人数形態の授業も意外と多くあります。大体の授業で、1学期間に数回テストを行い、学期末に Final Test を行います。私たちも12月に入るとすぐに Final Test を受けることになっています。オール English でテストを受けるということに若干不安がありますが、ベストを尽くしたいと思います！！





今月4日は皆さんが知っての通りアメリカ大統領選挙がありました。アメリカ史上初の黒人大統領が誕生したということで、みんな大盛り上がりでした。私もルームメイトと結果を聞いた後、寮のロビーでオバマさんの勝利後のスピーチを聞きました。あの歴史的な瞬間にアメリカにいられて本当にラッキーだったと思います。

アメリカの政治の面白さを実感した一日でした。ですが、アメリカの選挙は1年にもわたるので、選挙が終わった時はみんなやっと一息つけるといった感じでした。(写真は地元の投票場の様子です。)



他にも、休日は友達や家族といろいろなことをしました。みんなでアイススケートやボーリングをしに行ったり、6日には私たちのホストマザーの誕生日パーティーがあり、2人で日本食を作ってあげて祝ったりしました。友達が入っているキリスト教グループのキャンプにも参加しました。宗教になじみのない私たちにとって、そのキャンプでの体験は新鮮で、まったく違う世界観を持った人たちとの出会いは驚きでもありました。

27日には **Thanks giving** がありました。これはアメリカ最初の移民者の、初めての収穫を祝う行事で、アメリカでは最大のイベントであるクリスマスの次に大きいイベントです。この日はターキーやヤーコン、クランベリーなどを使った伝統料理が食卓に並び、家族とのんびり過ごします。私たちもホストファミリーの家で初めての **Thanks giving** を過ごしました。家族



が集まり、伝統の料理をたくさん食べ、のんびりするところが、日本の正月にとっても似ているなと思いました。上の写真はグラスホッパー・パイ(バターのパイ)を作っているところです。最初名前を聞いた時はびっくりしましたが、本当にバターが入っているわけではありません！土台が砕いたオレオでその上にミント味のクリームを詰めたパイです。パンプキン・パイのほうが比較

的ですが、ホストマザーの実家のように、グラスホッパー・パイも作る家庭もあるそうです。

というわけで、11月も充実した留学生活を送ることができました！
12月もたくさんの行事があるので、お楽しみに！！★★★